

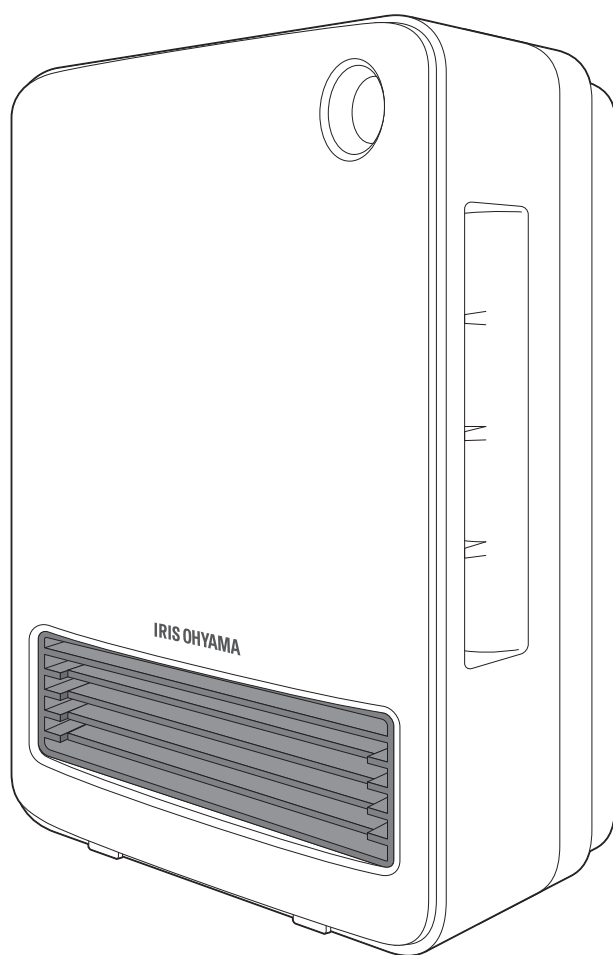


家庭用

人感センサー付 セラミックファンヒーター

JCH-122T

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
各部の名称	4

使い方

使い方(設置)	5
使い方(人感センサー自動運転)	6
使い方(連続運転)	8
使い方(チャイルドロック機能)	9

お手入れ

お手入れの仕方	10
---------------	----

こんなときには

故障かな?と思ったら	12
仕様	13
保証とアフターサービス	14
保証書	裏表紙

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見る事ができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。

警告



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙、発火、感電の恐れがあります。
〔異常の例〕
 - ・こげくさいにおいがする
 - ・電源プラグ、電源コードが異常に熱くなる
 - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・連続運転中なのに時々止まる
 - ・運転中、異常な音がする
 - ・触れるとビリビリ電気を感じる
- お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所での使用は絶対にしない
発火・感電の原因になります。
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない
感電・故障の原因になります。



禁止

- 灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、トナーなど可燃性のもののそばで使わない
- 食用油など油成分の浮遊している場所で使わない
火災の原因になります。

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う



必ず実施

- 電源プラグのホコリは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる発火・感電の原因になります。
- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やケガの原因になります。



禁止

- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる発火・感電の原因になります。
- 電源コードはたばねて通電しない
火災の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・ケガの原因になります。
- 電源コードを傷つけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

警告



分解禁止

- 絶対に分解・修理・改造はしない
発火・ケガ・異常動作の原因になります。



禁止

- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届く場所やペットの近くで使用しない
ケガや感電の恐れがあります。



禁止

- すき間からものや手を入れない
感電やケガの原因になります。

- 屋外では使用しない
故障して、ショートや発火の原因になります。

注意



禁止

- 火気や暖房器具などに近づけない
本体・電源コードなどが変形・変色・ショートし、発火の原因になります。



必ず実施

- 本体は水平で安定した床の上に設置する
不安定な場所では転倒の恐れがあり、ケガや火災の原因になります。



禁止

- 吸気口や吹き出し口をふさがない
- 前面パネルやフィルターを外した状態で使用しない
加熱や誤動作の原因になります。



プラグを抜く

- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因となる恐れがあります。



禁止

- カーテンや布団など燃えやすいものの近くで使用しない
カーテンや布団などの変色や、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、プラグを持って引き抜く
コードが破損し、発火・ショート・感電の原因になります。



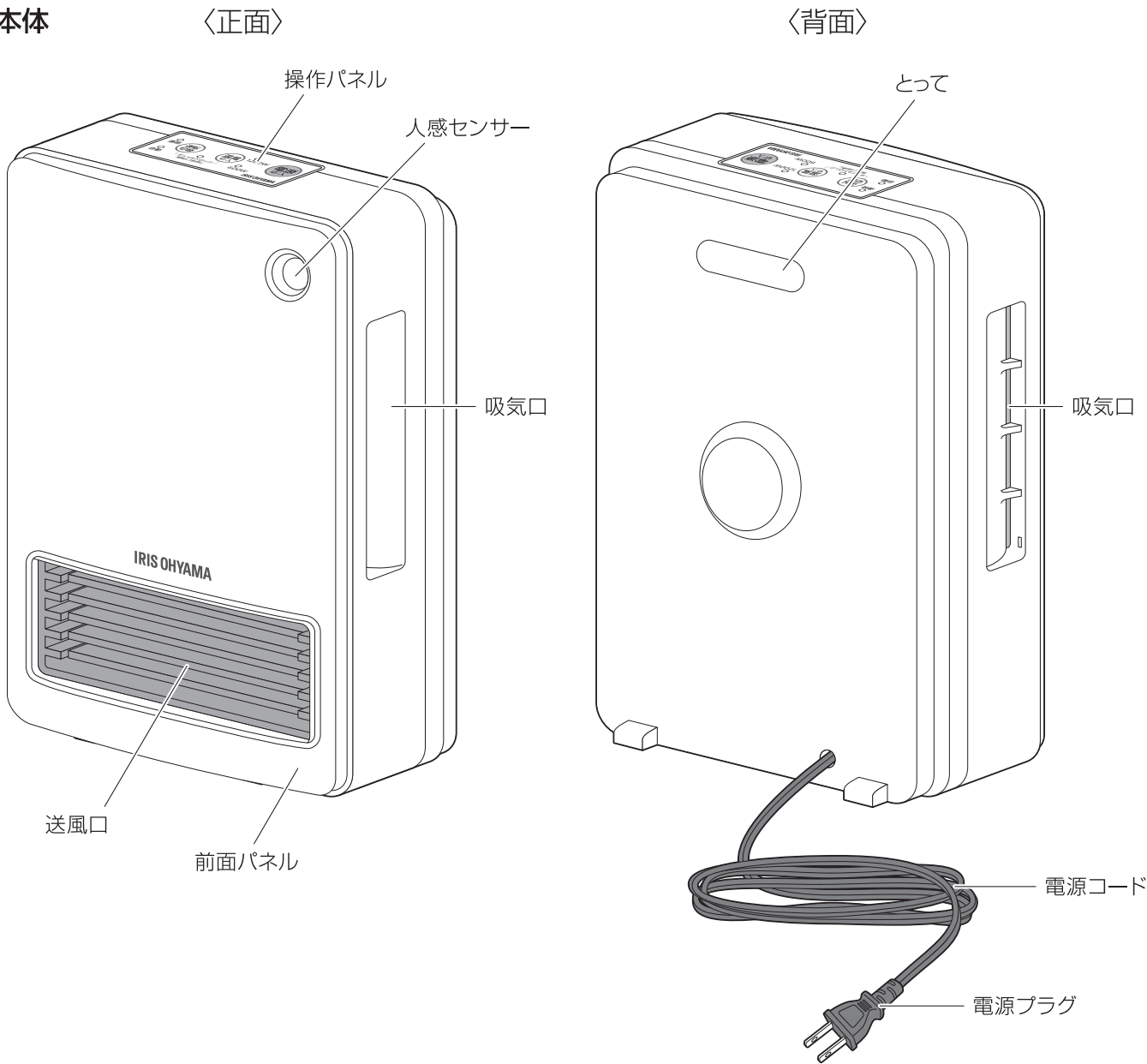
禁止

- 暖房機、テレビ、ホットカーペットなど、電気製品の上で使用しない
転倒すると火災や電気製品の故障の原因になります。

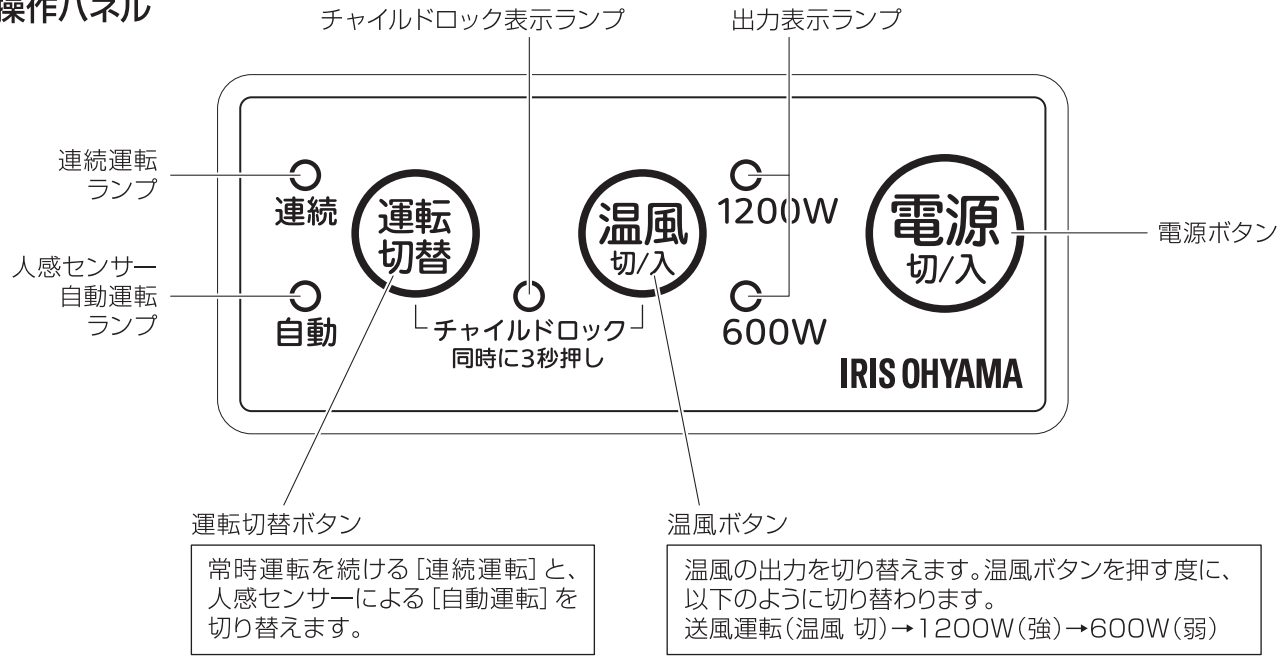
- 製品の上に乗ったり、寄りかかったり、物を置いたりしない
転倒によるケガや火災の原因になります。

各部の名称

■本体



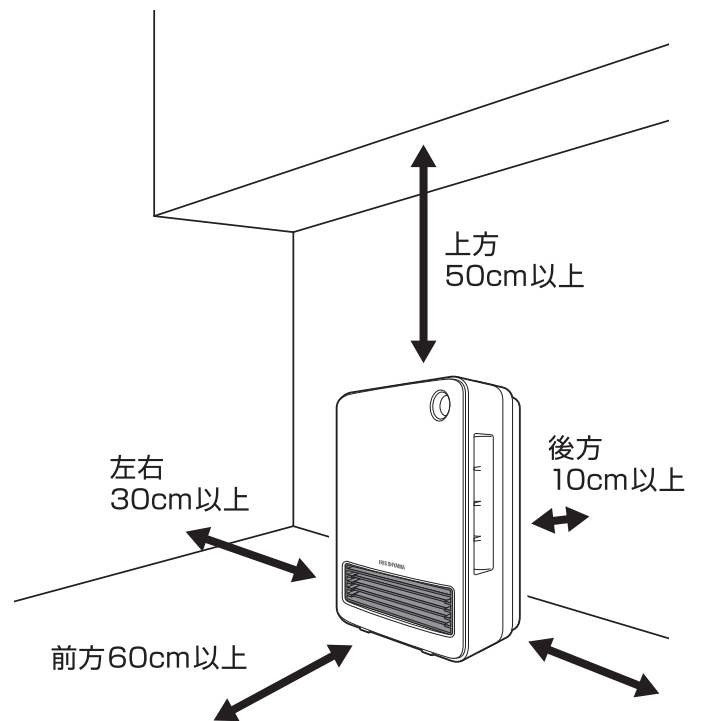
■操作パネル



使い方(設置)

■ 安全で安定した場所に設置する

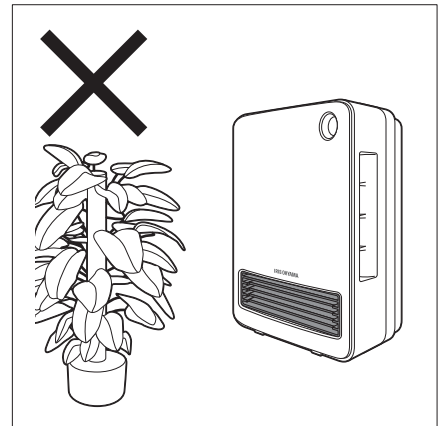
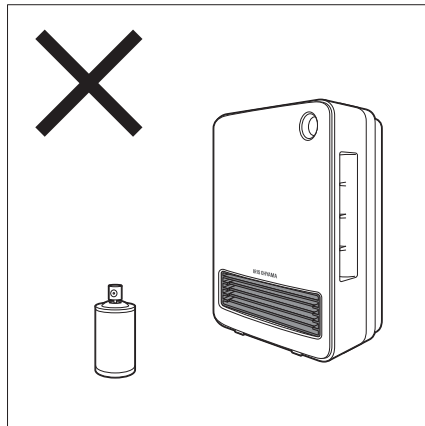
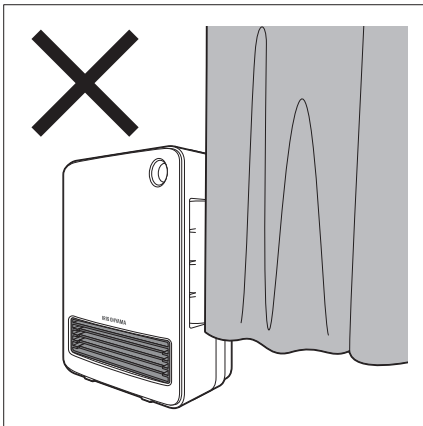
水平で安定した場所に設置してください。
右図を参考にして、
周囲との距離を十分開けてください。
左右どちらかは必ず開放してください。



⚠ 警告

- カーテンやタオルなどで吸気口および送風口をふさぐ可能性のある場所には設置しないでください。火災の原因になります。
- 燃えやすいものやスプレー缶などを近くに置かないでください。火災の原因になります。

- 風で動くものなどを人感センサーの範囲内に置かないでください。
- 人感センサーの範囲内に熱源を置かないでください。誤動作の原因になります。

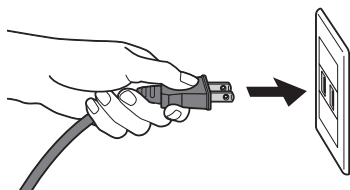


使い方(人感センサー自動運転)

「人感センサー自動運転」は、人感センサーを使用して人の動きを察知し、人がいるときに運転するモードです。

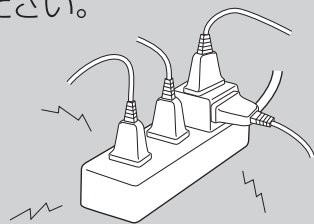
1 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに差し込むと、本体から「ピーッ♪」というアラーム音が鳴ります。

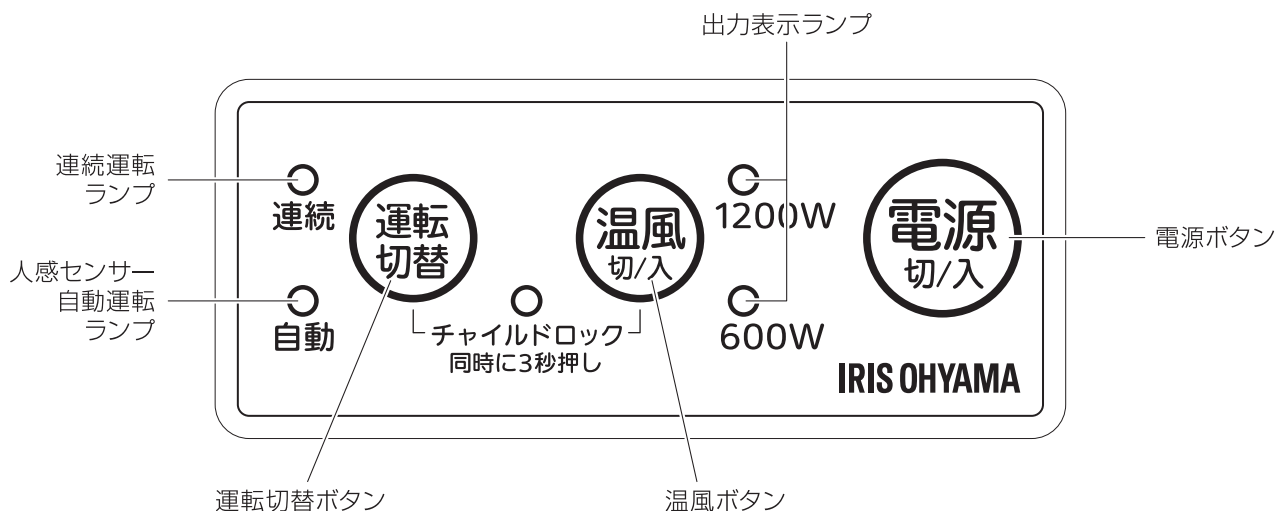


⚠ 注意

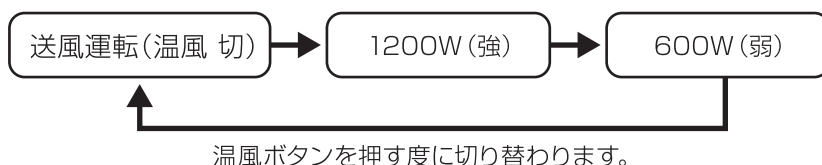
●たこ足配線など、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしないでください。



2 電源ボタンを押して、電源を「入」にする



電源を入れると、送風運転(温風 切)になります。(出力表示ランプは点灯しません。)
出力を変えたい場合は、温風ボタンを押して出力を変更してください。



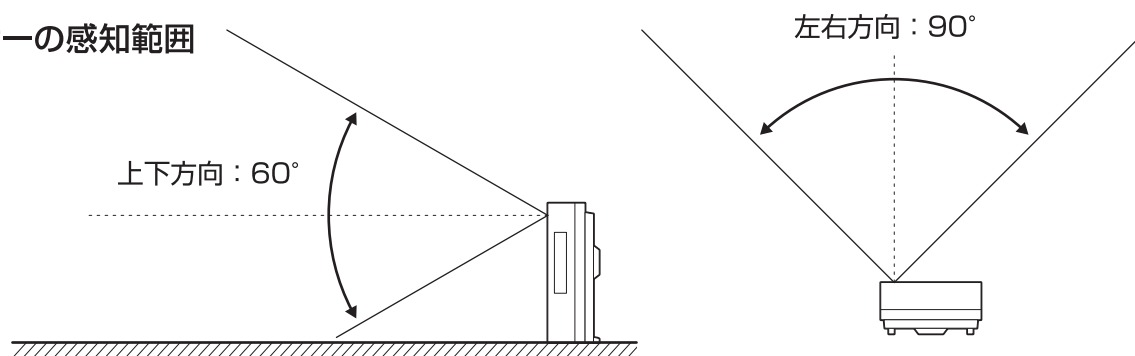
3 人感センサー自動運転にする

人感センサー自動運転ランプの点灯を確認してください。
連続運転ランプが点灯している場合は、運転切替ボタンを押して自動運転にします。
(人感センサー自動運転ランプが点灯します。)

4 センサーが人を感知すると自動で運転する

本製品に搭載されている人感センサーは、感知範囲内の熱源の動き(温度変化)に反応します。人感センサーの範囲内に人が入ると、設定されている出力で自動的に運転を開始します。人の動きを約3分間検知しないと、人感センサー自動運転ランプと出力表示ランプが点滅し、運転を停止します。

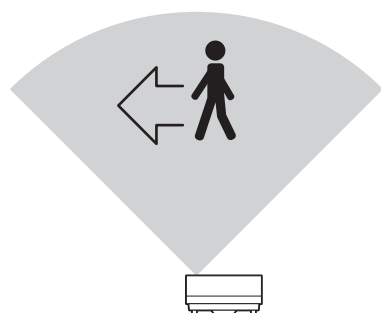
■人感センサーの感知範囲



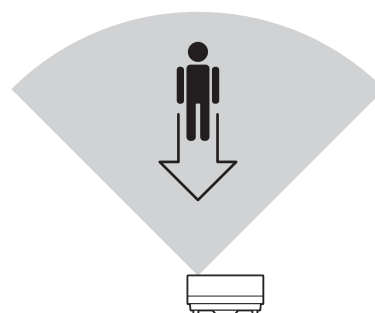
■人感センサーの感知距離：2m

※自動運転時は、安全のため12時間人を感知しなかった場合、自動的に電源が切れます。

- 人感センサーの特性上、下のような場所では動作しなかったり誤動作する場合があります。
 - ・ カーテンの近くや風などで揺れるもの(植物など)の近く
 - ・ センサーや感知範囲に直射日光が当たる場所
 - ・ 加湿器やエアコンなどの送風を受ける場所
- 人がいても、動きが小さかったり、じっとしている時には運転を停止します。
- 人以外のペットや熱を出す器具(他の暖房器具など)にも反応する場合があります。



横切る方向へ動くと感知します。



ゆっくり正面から近づいた時は感知しない場合があります。

5 運転を停止する

電源ボタンを押し、運転を停止します。

※セラミックファンヒーターが動作した状態で電源を切ると、内部の冷却のため約15秒間送風運転を行います。

※次に電源ボタンを押した時は、前の運転と同じ動作になりますが、コンセントを抜くと、送風運転(温風 切)・人感センサー自動運転から始まります。

使い方 (連続運転)

「連続運転」は、人感センサーを使用しないで、連続的に運転するモードです。

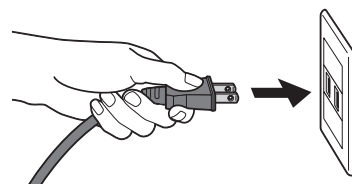
1 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに差し込むと、本体から「ピーッ♪」というアラーム音が鳴ります。



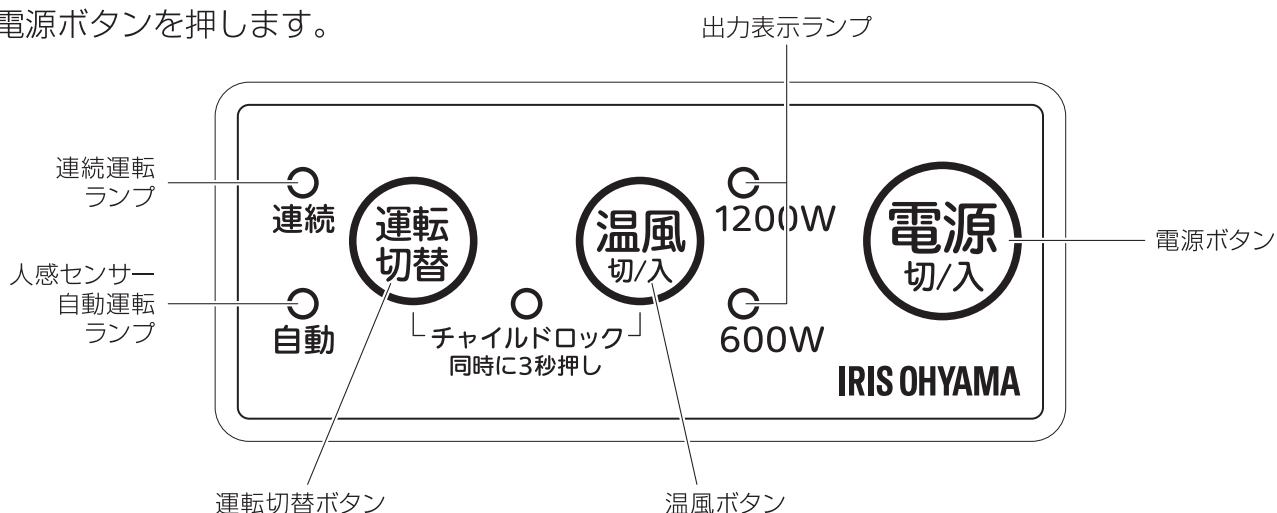
注意

●たこ足配線など、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしないでください。



2 電源ボタンを押して、電源を「入」にする

電源ボタンを押します。



電源を入れると、送風運転(温風 切)になります(出力表示ランプは点灯しません)。出力を変えたい場合は、温風ボタンを押して出力を変更してください。



3 連続運転にする

運転切替ボタンを押して連続運転にします(連続運転ランプが点灯します)。

※連続運転時は、安全のため4時間後に電源が切れます。

4 運転を停止する

電源ボタンを押し、運転を停止します。

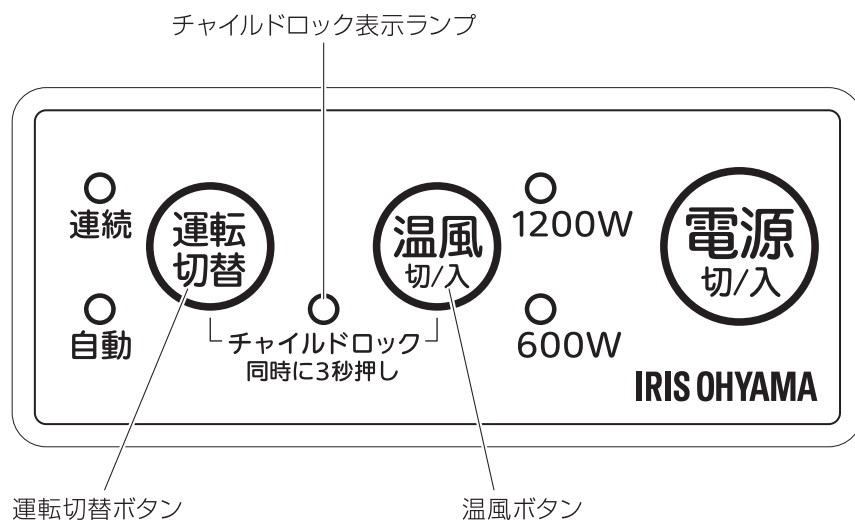
※セラミックファンヒーターが動作した状態で電源を切ると、内部の冷却のため約15秒間送風運転を行います。

※次に電源ボタンを押した時は、前の運転と同じ動作になりますが、コンセントを抜くと、送風運転(温風 切)・人感センサー自動運転から始まります。

使い方 (チャイルドロック機能)

1 チャイルドロックする

お子様などにいたずらされないよう、本製品から離れる際はチャイルドロックをかけてください。



運転切替ボタンと温風ボタンを同時に3秒間押してください。
チャイルドロックがかかり、表示ランプが点灯します。

- ※ チャイルドロック中は、電源ボタンの「切」のみ有効です。
 - ※ チャイルドロック中に電源を切った場合、チャイルドロック表示ランプが点灯した状態になり、電源が入らなくなります。
- 使用する時は、チャイルドロックを解除してください。

2 チャイルドロックを解除する

チャイルドロックを解除するには、
運転切替ボタンと温風ボタンを同時に3秒間押してください。
チャイルドロックが解除され、表示ランプが消灯します。

お手入れの仕方



警告

●必ず電源を切ってから、お手入れ作業をしてください。

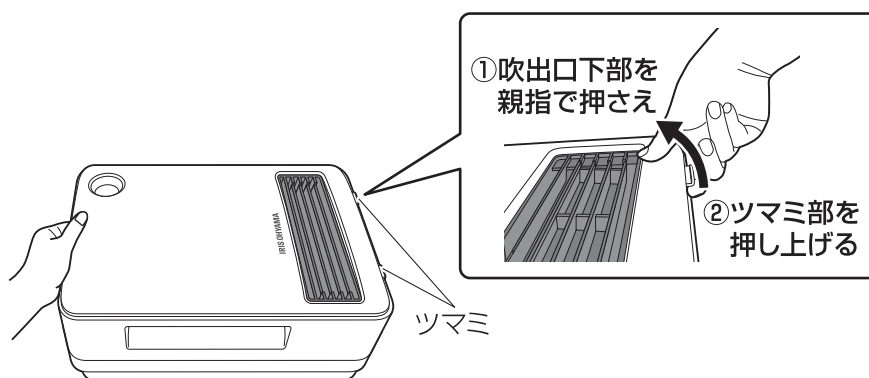


1か月に1回以上、本体内部を掃除してください。

ヒーター部にホコリがたまると煙やにおいが発生し、過熱による故障や火災の原因になります。

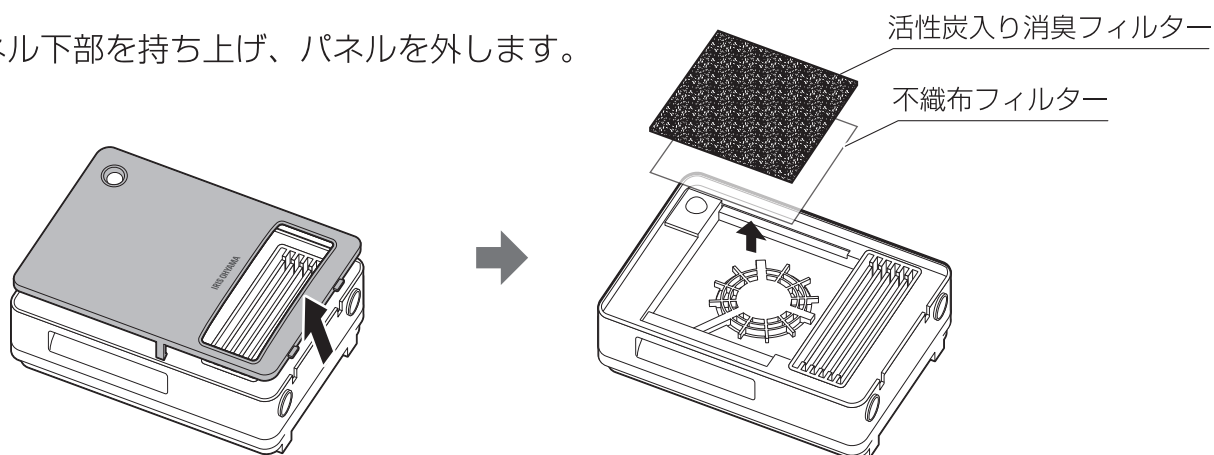
■前パネルの外し方

1. 前面パネルの上部を押さえ、片側のツマミ部分をひねるようにして押し上げます。



2. もう片方のツマミ部分も同じ手順で押し上げます。

3. 前面パネル下部を持ち上げ、パネルを外します。



■フィルター

フィルターは、活性炭入り消臭フィルター（黒）と不織布フィルター（白）の2枚重ねになっています。

ホコリを取り除いた後、不織布フィルター（白）、活性炭入り消臭フィルター（黒）の順に重ねて入れてください。

● 水洗いはしないでください。

● フィルターは手荒に扱くと破損する恐れがあります。ていねいに扱ってください。

■ 本体、人感センサー部

柔らかい布に水を含ませて固くしぼって拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固くしぼって拭いてください。



注意

- 水をかけたり、水に沈めたりしないでください。
- アルコール・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。

■ 電源コード、電源プラグ

乾いた布で拭いてホコリを取ってください。
その際は強く圧迫したり叩いたりしないでください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
電源が入らない	➡ ●電源プラグがコンセントに接続されていない	➡ ●電源プラグをコンセントに接続してください。
運転しない	➡ ●電源スイッチが「切」になっている	➡ ●電源プラグをコンセントに接続して、電源ボタンを押してください。
	➡ ●人の動きがなくなり人感センサー自動運転が働いている	➡ ●人感センサーに動きを感知させるか、連続運転に切り替えてください。
	➡ ●チャイルドロックが働いて運転を停止している	➡ ●運転切り替えボタンと温風ボタンを同時に3秒間押して、チャイルドロックを解除してください。
	➡ ●安全装置が働いている	➡ ●連続運転で本体が過熱状態になり、安全装置が働いています。しばらく待って、本体が冷えてから再度運転を開始してください。
温かくならない	➡ ●温風が「切」になっている	➡ ●温風ボタンを押して「600W」か「1200W」にしてください。
	➡ ●電源スイッチが「切」になっている	➡ ●電源プラグをコンセントに接続して、電源ボタンを押してください。
異臭がする	➡ ●はじめて運転をしたため	➡ ●はじめてご使用になる時は、製品の塗装のにおいや煙が発生することがありますが、異常ではありません。ご使用にともない次第になります。
	➡ ●フィルターが汚れている	➡ ●フィルターは定期的にお手入れしてご使用ください。
	➡ ●吸気口または送風口が汚れている	➡ ●吸気口または送風口を掃除してください。
温風が止まらない	➡ ●自動運転時に人の動きを感知し続けている、または人感センサーの感知範囲内に風で動くものや熱源がある	➡ ●感知範囲内の動くものや熱源となるものを移動させてください。

転倒安全スイッチについて

本製品には、転倒時の火災事故防止のために、傾くと電源が「切」になるスイッチが内蔵されています。傾きや凹凸のある場所へ設置すると、このスイッチが働いて電源が入らないことがあります。このような時は平で安定した場所へ本製品を設置してください。

それでも解決できないときは
お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

 **警告**

●ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

品番	JCH-122T
製品サイズ	幅約24.0×奥行11.1×高さ約33.3cm
製品重量	約2.1kg
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz共用
定格消費電力	50Hz：1200W／60Hz：1100W
安全装置	電流ヒューズ、温度ヒューズ、サーモスタット、転倒スイッチ
主要材質	ABS樹脂、スチール
電源コード長さ	約1.8m

※この製品は海外ではご使用になれません。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

人感センサー付セラミックファンヒーター JCH-122T

保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし消耗部品は除く	
お客様	ご芳名		
	ご住所 〒 電話（ ） -		
※ 販売店	住所・店名 電話（ ） -		

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ

※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理致します。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶へのとう載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤お買い上げ後の移動、輸送又は什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は弊社アイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書（本書）をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564